



2018年3月23日
イオン株式会社

イオン(株)、イオンモール(株)の「なでしこ銘柄」選定について



イオン株式会社(取締役 代表執行役社長 グループCEO 岡田 元也)とイオンモール株式会社(代表取締役社長 吉田 昭夫)は2018年3月22日、2018年度の「なでしこ銘柄」に選定されました。なお、イオンモール株式会社は昨年に続いての同銘柄選定となります。

イオンは、2013年に「女性管理職比率2020年50%」という目標を掲げ、グループCEO直下にダイバーシティ推進室を設置しました。翌2014年には、グループ主要企業約70社にダイバーシティ推進体制を敷き、各社ごとの課題に対応した取り組みを進めるほか、グループをあげた「ダイバーシティアワード」の実施や事業所内保育施設等のインフラ整備、各階層のセミナーなどダイバーシティ経営実現に向けてグループ一丸となって取り組んでいます。

イオン株式会社は、配偶者が出産した男性とその上司に育児休暇制度の説明と休暇取得を実施したことが同休暇取得率の向上に結び付いた点が評価されました。イオンモール株式会社は、働く環境整備として事業所内保育園「イオンゆめみらい保育園」を2017年度までに12カ所設置し(イオングループとしては20カ所設置)、今後も設置拡大に努めています。また、女性管理職比率の向上を目指し、仕事と介護や育児が両立できる制度設計やキャリア支援のガイドブック「育なび」の発行、時間外労働削減に向けた労働時間の見える化や業務効率化を評価指標に入れたことなどが選定に繋がりました。

イオンは、今後も絶えず革新し続ける企業集団として、ダイバーシティ経営をさらに推し進め、多様な人材の価値観・能力を活かすことでお客さま満足の上昇に努めてまいります。

*なでしこ銘柄：経済産業省が東京証券取引所と共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定し、発表しています。「中長期の企業価値向上」を重視する投資家に魅力ある銘柄として「なでしこ銘柄」を紹介することで、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。

以上